

漁海況情報

平成 27 年 7 月 13 日 第 8 号(通巻 568 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3
TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp
【海鳴りネットワーク ホームページ】

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

【ケンサキイカ夏漁の予報】

7～8 月のケンサキイカの来遊量は、前年・平年（過去 5 年平均値）を大きく上回るでしょう。漁獲の主体は胴長 20cm 以下の小型個体でしょう。

【予報の根拠】

① 漁獲対象群と魚体の大きさ

7～8 月に山口県沿岸域に来遊するケンサキイカは“夏季成熟群”と呼ばれる群です。この群は 6 月後半から一部が胴長 15cm 以下の小型群として来遊しますが、その多くは 7～8 月に胴長 15～20cm の群となって来遊し、漁獲されます（図 1）。

② 6 月の漁況

本年は 6 月後半から漁獲量が急激に増加し、6 月の代表 2 地区におけるイカ釣りの漁獲量は前年比 3.3 倍、平年比 2.0 倍と大幅に増加しました。

③ 漁期初め（7 月上旬）の来遊量と 7～8 月の来遊量との関係

“夏季成熟群”の 7～8 月の来遊量は 7 月上旬の来遊量（いか釣り 1 日 1 隻あたり漁獲量を指標とする。）が多いと、多くなる傾向があります（図 2）。代表地区における本年 7 月上旬の 1 日 1 隻あたりの漁獲量は 45.4kg で、前年（16.4kg/隻・日）・平年（17.0kg/隻・日）を大きく上回ったことから、7～8 月の来遊量は前年（16.1kg/隻・日）・平年（20.3kg/隻・日）を大きく上回る（43.2kg/隻・日）と予測されます。

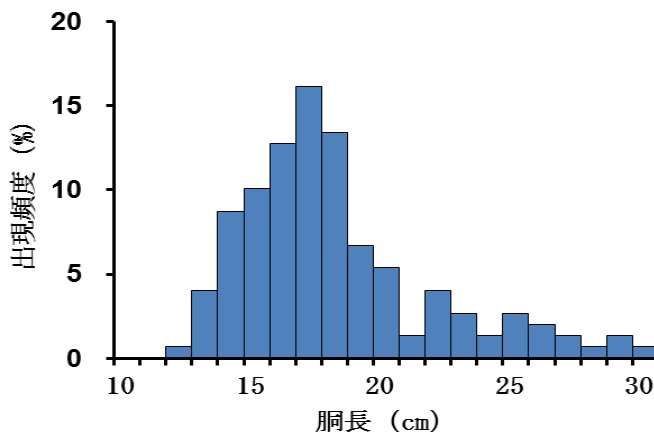


図 1 本年 7 月上旬のケンサキイカの胴長組成

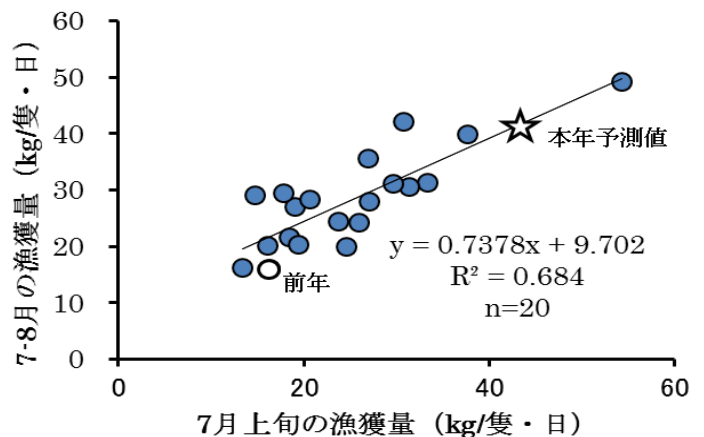


図 2 代表地区における 7 月上旬のケンサキイカ漁獲量と 7～8 月のケンサキイカ漁獲量との関係